

# みくまの 7月号 マンスリータイムズ



みくまのマンスリータイムズ7月号も6月号に続いて、各学部で行われた行事について紹介します。

## 小学部低学年 遠足

6月4日(火)に、小学部1～3年生、13人全員揃って太地町くじらの博物館へ遠足に行きました。今年は、3つのグループに分かれ、ウォークラリーをしながら活動を楽しみました。6月は、虫歯予防月間であり、くじらショー後に、くじらの歯磨きを見学することもできました。

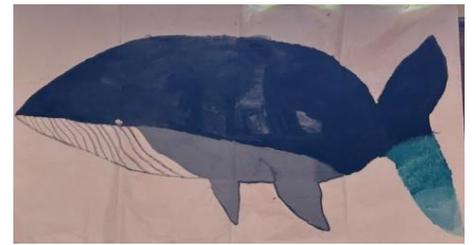


初めて見るくじらの歯磨きにみんな興味津々に見学していました。くじらのえさやり体験では、「怖いね」「大丈夫だよ」「一緒にいこう」など友だちを気遣う会話も見られました。たくさん歩いたあとは、みんなお楽しみのお弁当タイム。「おいしすぎる～！」と感動の嵐！お家の方が作るお弁当は特別で、みんな大満足でした。午後からは、自由に博物館内を散策し、帰りのバスでは「おわっちゃう」と悲しむ声も聞かれました。友だちとの思い出が増え、楽しい1日となりました。



中学部 くじら踊り鑑賞

6月21日(金)に、三輪崎郷土芸能保存会の方々から外部講師として来ていただき、鯨踊りを鑑賞しました。これまで総合的な学習の時間の授業で、地域学習(捕鯨について)に取り組んできました。鯨踊りには、扇子を使った「殿中踊り(でんちゅうおどり)」と、綾棒(あやぼう)を使った「綾踊り(あやおどり)」の2種類があります。当日は太鼓・笛・歌・踊りを披露してくれました。生徒たちは、踊りの様子を集中して見ていました。鑑賞後には、綾棒を使った踊り方や太鼓の叩き方を実際に体験させていただきました。地域に伝わる芸能の体験やそれに携わる人々との交流を通じて、生徒たちは地域の伝統文化について興味関心を深めることができました。



授業で大きな鯨の絵を作成しました。

小学部高学年 宿泊学習

6月27日と28日に、小学部4, 5, 6年生が、太地町地域福祉センター榎へ校外宿泊学習に行きました。家庭外での集団生活や公共施設でのきまりやマナーを身に付けることを目的に行いました。宿に到着後、駄菓子屋でお菓子やおもちゃを買っておやつ休憩を過ごしました。おやつ後はレクリエーションをしました。つなひきは、各チームで一致団結し、応援し合い、とても盛り上がりました。爆弾ゲームでは、罰ゲームの仮装を楽しみました。みんなで仮装して記念写真を撮りました。

レクリエーション後は、それぞれ部屋でゆっくり過ごしました。夕食はカレーライスを食べました。夜、友だちと一緒に過ごしたことは宿泊学習ならではの経験でした。

事前学習で取り組んだ身体洗いや布団敷きなどの成果を友だちや教師と一緒に実際の場面で発揮することができました。

